

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限(2003年9月26日設定)
運用方針	豪ドル建ての国債、政府機関債、州政府債、社債、資産担保証券(ABS)、モーゲージ証券(MBS)、国際機関債等に分散投資を行います。ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース)をベンチマークとします。 ポートフォリオの平均格付は原則としてAA一格相当以上を維持することとし、投資する公社債は原則として取得時においてBBB一格相当以上の格付を取得しているものに限ります。 ポートフォリオの平均デュレーションは原則としてベンチマーク±1年以内の範囲で調整します。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 運用指図に関する権限は、UBSアセット・マネジメント(オーストラリア)リミテッドに委託します。
主要運用対象	豪ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書(全体版)

オーストラリア
インカムオープン

第77期(決算日:2022年12月15日)

第78期(決算日:2023年3月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「オーストラリアインカムオープン」は、去る3月15日に第78期の決算を行いましたので、法令に基づいて第77期～第78期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 (受付時間:営業日の9:00~17:00、
土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス		債券組入比率	債券先物比率	金利先物比率	純資産額
	(分配)	税金	み	期	中				
	円	円	%	(円換算ベース)	%	%	%	%	百万円
69期(2020年12月15日)	8,466	70	2.5	839,796.40	2.5	96.5	△5.9	—	10,486
70期(2021年3月15日)	8,761	50	4.1	878,717.49	4.6	95.2	△0.4	—	9,499
71期(2021年6月15日)	8,871	50	1.8	895,908.27	2.0	94.7	△1.1	—	8,901
72期(2021年9月15日)	8,401	50	△4.7	855,423.13	△4.5	93.7	—	—	7,954
73期(2021年12月15日)	8,224	50	△1.5	845,356.50	△1.2	92.6	△3.2	—	7,403
74期(2022年3月15日)	8,207	30	0.2	849,237.95	0.5	94.0	△9.9	—	7,221
75期(2022年6月15日)	8,283	30	1.3	861,969.64	1.5	90.2	△46.5	—	7,013
76期(2022年9月15日)	8,712	30	5.5	915,662.12	6.2	94.3	△4.1	—	7,127
77期(2022年12月15日)	8,487	30	△2.2	898,778.41	△1.8	90.9	4.6	—	6,829
78期(2023年3月15日)	8,230	30	△2.7	874,298.79	△2.7	91.9	1.0	—	6,520

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)は、三菱UFJ国際投信株式会社(以下、委託会社)の関係会社ではなく、当ファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、委託会社に対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスに関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース)は、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」、「金利先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		ブルームバーグオーストラリア 債券（総合）インデックス (円換算ベース)	債券 組入比率	債券 先物比率	金利 先物比率	
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
第77期	(期 首) 2022年9月15日	円 8,712	% -	915,662.12	% -	% 94.3	% △4.1	% -
	9月末	8,344	△4.2	877,970.49	△4.1	90.7	△4.2	-
	10月末	8,501	△2.4	897,788.67	△2.0	91.0	△5.9	-
	11月末	8,389	△3.7	885,203.01	△3.3	91.5	△0.9	-
	(期 末) 2022年12月15日	8,517	△2.2	898,778.41	△1.8	90.9	4.6	-
	第78期	(期 首) 2022年12月15日	8,487	-	898,778.41	-	90.9	4.6
12月末		7,934	△6.5	840,862.05	△6.4	90.8	5.9	-
2023年1月末		8,375	△1.3	886,328.43	△1.4	94.3	△0.6	-
2月末		8,248	△2.8	873,007.07	△2.9	91.9	5.2	-
(期 末) 2023年3月15日		8,260	△2.7	874,298.79	△2.7	91.9	1.0	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」、「金利先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第77期～第78期：2022年9月16日～2023年3月15日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第77期首	8,712円
第78期末	8,230円
既払分配金	60円
騰落率	-4.9%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-4.5%）を0.4%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

豪州債券市況が上昇したこと等は基準価額にプラスに寄与しました。

下落要因

豪ドルが対円で下落したこと等は基準価額にマイナスに作用しました。
信託報酬等は基準価額にマイナスに影響しました。

第77期～第78期：2022年9月16日～2023年3月15日

投資環境について

▶ 債券市況

豪州債券市況は上昇しました。

期間を通じてみると、根強いインフレなどに対する懸念から、オーストラリアの長期金利が上昇する場面があったものの、米国の金融機関の破綻などを受けて市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことを受けて、オーストラリアの長期金利が低下したことなどが影響し、豪州債券市況は上昇しました。

▶ 為替市況

豪ドルは対円で下落しました。

2022年12月に日銀のイールドカーブコントロールにおける長期金利の変動許容

幅の拡大等を背景に、円が主要国通貨に対して上昇する中、豪ドルが対円で下落しました。2023年に入り、豪州最大の貿易相手国である中国で「ゼロコロナ」政策が事実上解除され、同国からの資源需要の回復期待が豪ドルの支援材料となったほか、鉄鉱石価格の回復基調もプラス要因となり、豪ドルが底堅く推移する局面も見られました。しかし期間の終盤に一部の米国金融機関の経営破綻を受けて市場参加者のリスク回避姿勢が強まったこと等から、円高が進行し、豪ドルは対円で再び下落基調となりました。当期間を通じて見ると豪ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

組入比率

期間を通じて現物債券を高位に組み入れました。また、機動的なデュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等の為に債券先物も一部組み入れました。

種別構成

債券種別配分については、期間を通じて、ベンチマークに対し、国債をアンダーウエイト

とする一方、相対的な利回りの高さを享受するため、社債（事業債など）をオーバーウエイトとしました。

デュレーション

デュレーションについては、期間の初めからベンチマーク対比で長めの水準とし、当期間末までベンチマークに対して長めの水準を維持しました。

第77期～第78期：2022/9/16～2023/3/15

当該投資信託のベンチマークとの差異について

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-4.5%）を0.4%下回りました。

プラス要因

種別要因

当期間においては、社債をオーバーウエイトとしたことが、ベンチマーク比でのパフォーマンスにプラスに寄与しました。

マイナス要因

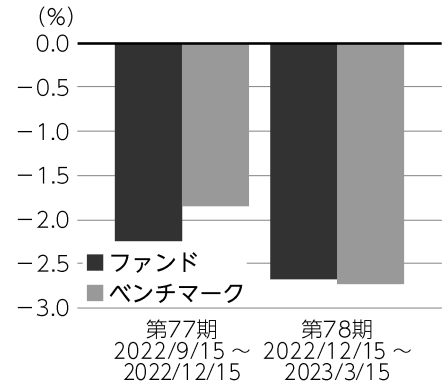
デュレーション戦略

デュレーション戦略は、期間の初めからデュレーションをベンチマーク対比で長めとしており、豪州金利が上昇した場面で、ベンチマーク比でのパフォーマンスにマイナスに作用しました。

信託報酬等

信託報酬等のコストは、ベンチマーク比でのパフォーマンスにマイナスに作用しました。

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第77期	第78期
	2022年9月16日～2022年12月15日	2022年12月16日～2023年3月15日
当期分配金（対基準価額比率）	30 (0.352%)	30 (0.363%)
当期の収益	30	30
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	2,051	2,055

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

2023年は債券市場にとり良好な年になると予想しています。デュレーション戦略においては、最近の利回りの上昇局面を投資の好機と捉え、ベンチマーク対比で長めのポジションをとっています。世界の金融引き締めサイクルは最終局面を迎えつつあると思われ、多くの中央銀行が今年前半に利上げを停止する可能性が高いと考えています。政策金利のピークの予想レンジ幅が狭まり、金利の変動幅が縮小することを示していることから、こうした状況は債券にとってより良好な市場環境となることが見込まれます。一方、市場のコンセンサス予想を上回ってディスインフレーションが強まる可能性もあるため、とりわけ労働市場が緩和した場合、早ければ年末に金融引き締めの巻き戻しが生じることも予想されます。

豪州では、依然としてインフレが遅れて現れています。世界の経済指標を常時注視している中で、引き続きディスインフレーション傾向が見られるものの、最近発表された米国の

経済指標においては、インフレ抑制の取り組みが一筋縄ではいかないことを示していると思われます。経済成長に関しては、豪州準備銀行（RBA）による利上げの影響がタイムラグを伴って豪州の消費に大きなマイナスの影響をもたらし、金利感応度の高い家計部門の一部では、景気後退の様相を呈する可能性もあるという見方をしています。

金利

当ファンドでは現在、デュレーションをベンチマークに対し長めの水準としています。今後も金利水準や市場心理などを考慮しながら、必要に応じて機動的なデュレーション調整を行います。

種別構成

種別配分に関しては、社債など非国債セクターの組み入れを高めにして運用します。新規発行銘柄については、割安と判断される場合には積極的に組み入れを検討します。

2022年9月16日～2023年3月15日

1万口当たりの費用明細

項目	第77期～第78期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	50	0.600	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(25)	(0.300)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.273)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(c) その他費用	1	0.018	(c) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	51	0.620	

作成期中の平均基準価額は、8,305円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

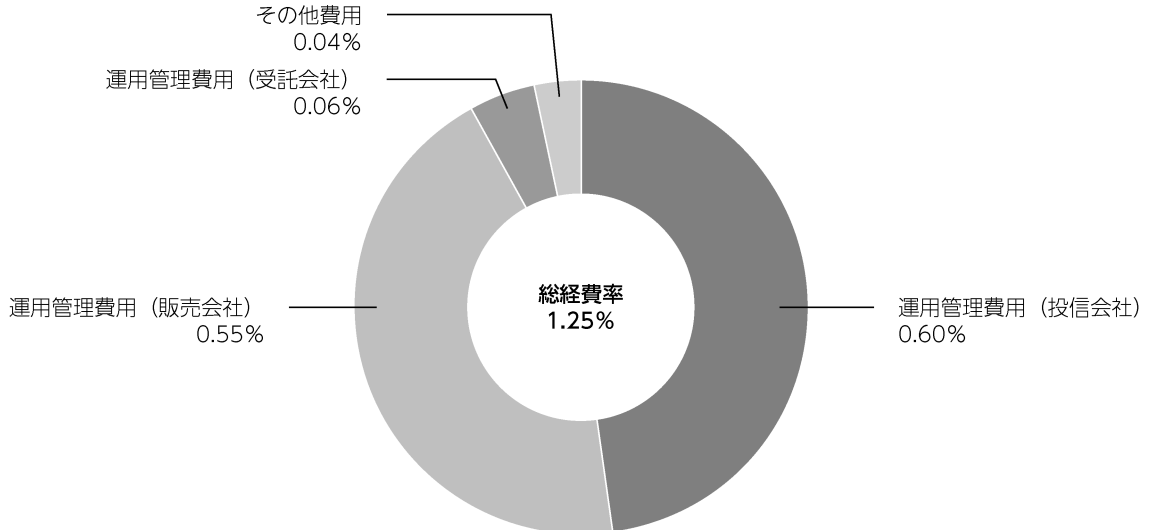
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.25%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月16日～2023年3月15日)

公社債

			第77期～第78期	
			買付額	売付額
外国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 1,269	千オーストラリアドル 5,537
		地方債証券	587	—
		特殊債券	8,746	6,712
		社債券	4,610	6,762 (148)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		第77期～第78期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 1,483	百万円 1,526	百万円 265	百万円 660

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月16日～2023年3月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	第77期～第78期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 158	百万円 —	% —	百万円 515	百万円 27	% 5.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2023年3月15日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第78期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 72,844	千オーストラリアドル 66,582	千円 5,990,468	% 91.9	% —	% 57.8	% 31.2	% 2.8
合 計	72,844	66,582	5,990,468	91.9	—	57.8	31.2	2.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		第78期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
国債証券	0.5 AUST GOVT 260921	0.5	400	365	32,911	2026/9/21	
	1 AUST GOVT 301221	1.0	2,600	2,182	196,329	2030/12/21	
	1.25 AUST GOVT 320521	1.25	700	580	52,231	2032/5/21	
	2.25 AUST GOVT 280521	2.25	400	382	34,425	2028/5/21	
	2.5 AUST GOVT 300521	2.5	500	473	42,631	2030/5/21	
	2.75 AUST GOVT 291121	2.75	2,100	2,034	183,055	2029/11/21	
	2.75 AUST GOVT 410521	2.75	1,900	1,614	145,222	2041/5/21	
	3 AUST GOVT 470321	3.0	1,300	1,102	99,169	2047/3/21	
	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	1,600	1,602	144,133	2029/4/21	
	3.25 AUST GOVT 390621	3.25	600	557	50,199	2039/6/21	
	4.5 AUST GOVT 330421	4.5	2,200	2,395	215,532	2033/4/21	
	地方債証券	1.75 AUST CAPITAL 300517	1.75	800	689	61,995	2030/5/17
		1.75 AUST CAPITAL 311023	1.75	700	579	52,156	2031/10/23
		4.5 AUST CAPITAL 341023	4.5	600	609	54,870	2034/10/23
特殊債券	0.5 ASIAN DEV 260505	0.5	1,400	1,263	113,691	2026/5/5	
	0.6 KOMMUNALBANKE 260601	0.6	800	718	64,612	2026/6/1	
	1 IADB 280804	1.0	500	422	38,027	2028/8/4	
	1 NBN CO LTD 251203	1.0	1,500	1,369	123,184	2025/12/3	
	1.25 QUEENSLAND 310310	1.25	500	406	36,593	2031/3/10	
	1.25 VICTORIA 271119	1.25	1,000	898	80,821	2027/11/19	
	1.41 NATIONAL HOUS 320629	1.41	500	396	35,632	2032/6/29	
	1.465 EXPORT FIN 310818	1.465	800	656	59,045	2031/8/18	
	1.5 QUEENSLAND 320820	1.5	500	395	35,597	2032/8/20	
	1.5 WEST AUST TRE 301022	1.5	1,200	1,009	90,817	2030/10/22	
	1.52 NATIONAL HOUS 300527	1.52	500	427	38,480	2030/5/27	
	1.75 NEWSWALES 340320	1.75	1,400	1,077	96,911	2034/3/20	
	1.75 SOUTH AUST G 340524	1.75	500	382	34,399	2034/5/24	
	2 NEWSWALES 310320	2.0	800	687	61,890	2031/3/20	
	2 NEWSWALES 330308	2.0	600	488	43,919	2033/3/8	
	2 SOUTH AUST GOVT 360523	2.0	600	443	39,873	2036/5/23	
	2 TASMANIAN PUBLI 300124	2.0	800	708	63,734	2030/1/24	
	2 VICTORIA 350917	2.0	1,900	1,436	129,204	2035/9/17	
	2 VICTORIA 371120	2.0	600	425	38,321	2037/11/20	
	2 WEST AUST TREAS 341024	2.0	500	395	35,563	2034/10/24	
	2.25 TASMANIAN PU 320122	2.25	500	428	38,554	2032/1/22	
	2.25 VICTORIA 330915	2.25	800	658	59,245	2033/9/15	
	2.25 VICTORIA 341120	2.25	900	717	64,593	2034/11/20	
	2.5 NORTHERN TERR 320521	2.5	600	518	46,660	2032/5/21	
	2.5 TASMANIAN PUB 330121	2.5	500	428	38,586	2033/1/21	
	2.5 VICTORIA 291022	2.5	100	92	8,291	2029/10/22	
	3 NEWSWALES 270520	3.0	1,200	1,173	105,558	2027/5/20	
3 NEWSWALES 290420	3.0	500	478	43,084	2029/4/20		
3 VICTORIA 281020	3.0	1,700	1,637	147,304	2028/10/20		
3 WEST AUST TREAS 261021	3.0	900	884	79,616	2026/10/21		

銘柄	銘柄	第78期末					
		利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
特殊債券	3.1 EIB 260817	3.1	600	586	52,765	2026/8/17	
	3.2 INTL FINAN 260722	3.2	1,000	980	88,205	2026/7/22	
	3.25 QUEENSLAND 290821	3.25	500	484	43,628	2029/8/21	
	3.25 WEST AUST TR 280720	3.25	500	490	44,125	2028/7/20	
	3.3 IBRD 280814	3.3	700	672	60,480	2028/8/14	
	4.2 EIB 280821	4.2	1,000	1,006	90,517	2028/8/21	
	4.25 L-BANK BW FO 250807	4.25	500	502	45,195	2025/8/7	
	4.25 VICTORIA 321220	4.25	700	698	62,875	2032/12/20	
	4.4 IBRD 280113	4.4	1,100	1,117	100,541	2028/1/13	
	4.45 CPPIB CAPITA 270901	4.45	600	603	54,305	2027/9/1	
	4.5 EXPORT DEVELO 280906	4.5	600	611	55,055	2028/9/6	
	4.75 NEWSWALES 350220	4.75	1,000	1,023	92,126	2035/2/20	
	4.75 SOUTH AUST G 380524	4.75	500	497	44,758	2038/5/24	
	6.5 QUEENSLAND 330314	6.5	500	593	53,400	2033/3/14	
	普通社債券	1.1 ING BANK (AUS 260819	1.1	600	533	48,003	2026/8/19
		1.2 SVENSKA HANDE 260304	1.2	500	454	40,858	2026/3/4
1.7 BENDIGO AND 240906		1.7	1,000	962	86,593	2024/9/6	
1.8152 AGI FINANC 281123		1.8152	500	414	37,283	2028/11/23	
1.85 WOOLWORTHS G 271115		1.85	500	442	39,789	2027/11/15	
1.9 DWPF FINANCE 280804		1.9	500	419	37,769	2028/8/4	
2.1 BANK OF QUEEN 261027		2.1	1,000	909	81,795	2026/10/27	
2.132 VICTORIA PO 280421		2.132	500	432	38,868	2028/4/21	
2.25 MACQUARIE UN 300522		2.25	600	501	45,137	2030/5/22	
2.4 COMMONWEALT 270114		2.4	800	739	66,523	2027/1/14	
2.5 SUNCORP-MET 270125		2.5	900	832	74,933	2027/1/25	
2.543 NSW ELECTRI 300923		2.543	800	649	58,463	2030/9/23	
2.65 ORIGIN ENERG 271111		2.65	500	459	41,321	2027/11/11	
2.9 AURIZON NETWO 300902		2.9	600	467	42,026	2030/9/2	
3.026 CIP FUNDING 271216		3.026	500	453	40,768	2027/12/16	
3.15 QANTAS AIRWA 280927		3.15	500	441	39,754	2028/9/27	
3.15 WESTCONNEX F 310331		3.15	800	670	60,292	2031/3/31	
3.25 SUNCORP-MET 260824		3.25	500	481	43,292	2026/8/24	
3.45 AT&T INC 230919		3.45	500	497	44,804	2023/9/19	
3.5 UNIVERSITY OF 271208		3.5	500	476	42,842	2027/12/8	
3.75 AUSGRID FINA 241030		3.75	600	594	53,531	2024/10/30	
3.8 PACIFIC NATIO 310908		3.8	600	483	43,532	2031/9/8	
4.3 INCITEC PIVOT 260318		4.3	500	491	44,263	2026/3/18	
4.4 SUNCORP-MET 250822		4.4	500	498	44,862	2025/8/22	
4.5 ING BANK (AUS 290526		4.5	700	671	60,407	2029/5/26	
4.5 WSO FINANCE P 270331		4.5	500	495	44,595	2027/3/31	
4.674 UNIVERSITY 290822		4.674	500	502	45,247	2029/8/22	
4.8 WESTPAC BAN 280216		4.8	1,000	1,006	90,596	2028/2/16	
4.85 SUNCORP-MET 251017	4.85	500	505	45,476	2025/10/17		
4.9 TELSTRA COR 280308	4.9	500	507	45,671	2028/3/8		
5 COMMONWEALT 280113	5.0	900	915	82,364	2028/1/13		

銘	柄	第78期末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	普通社債券					
	5 SVENSKA HANDELS 280302	5.0	600	609	54,811	2028/3/2
	FRN STANDARD C 250628	2.9	1,400	1,356	122,019	2025/6/28
	FRN TORR 2021-1 A 521109	4.1252	399	393	35,442	2052/11/9
	FRN TRTN 2021-1 A 521022	4.18	244	242	21,860	2052/10/22
合	計				5,990,468	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	第78期末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	AUST10Y AUST3Y	百万円 — 107	百万円 43 —

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2023年3月15日現在)

項 目	第78期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 5,990,468	% 90.7
コール・ローン等、その他	614,023	9.3
投資信託財産総額	6,604,491	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (6,516,383千円) の投資信託財産総額 (6,604,491千円) に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=89.97円		
--------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第77期末	第78期末
	2022年12月15日現在	2023年3月15日現在
	円	円
(A) 資産	7,150,269,989	6,693,381,030
コール・ローン等	576,158,654	324,584,306
公社債(評価額)	6,206,789,848	5,990,468,654
未収入金	158,297,336	167,995,959
未収利息	39,037,036	41,480,146
前払費用	97,051	4,822,212
その他未収収益	3,690,210	5,389,792
差入委託証拠金	166,199,854	158,639,961
(B) 負債	320,652,783	173,364,168
未払金	270,530,586	127,551,145
未払収益分配金	24,141,280	23,767,646
未払解約金	5,335,957	2,371,204
未払信託報酬	20,571,550	19,604,667
未払利息	502	31
その他未払費用	72,908	69,475
(C) 純資産総額(A-B)	6,829,617,206	6,520,016,862
元本	8,047,093,641	7,922,548,932
次期繰越損益金	△1,217,476,435	△1,402,532,070
(D) 受益権総口数	8,047,093,641口	7,922,548,932口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,487円	8,230円

○損益の状況

項 目	第77期	第78期
	2022年9月16日～ 2022年12月15日	2022年12月16日～ 2023年3月15日
	円	円
(A) 配当等収益	48,139,813	47,204,445
受取利息	46,427,794	45,709,091
その他収益金	1,718,417	1,497,632
支払利息	△ 6,398	△ 2,278
(B) 有価証券売買損益	△ 185,466,730	△ 204,711,064
売買益	76,599,017	43,465,579
売買損	△ 262,065,747	△ 248,176,643
(C) 先物取引等取引損益	2,867,078	△ 1,823,052
取引益	6,657,104	4,351,218
取引損	△ 3,790,026	△ 6,174,270
(D) 信託報酬等	△ 21,218,661	△ 20,162,468
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 155,678,500	△ 179,492,139
(F) 前期繰越損益金	△ 65,753,532	△ 240,557,970
(G) 追加信託差損益金	△ 971,903,123	△ 958,714,315
(配当等相当額)	(1,616,231,032)	(1,591,413,716)
(売買損益相当額)	(△2,588,134,155)	(△2,550,128,031)
(H) 計(E+F+G)	△1,193,335,155	△1,378,764,424
(I) 収益分配金	△ 24,141,280	△ 23,767,646
次期繰越損益金(H+I)	△1,217,476,435	△1,402,532,070
追加信託差損益金	△ 971,903,123	△ 958,714,315
(配当等相当額)	(1,616,231,032)	(1,591,413,716)
(売買損益相当額)	(△2,588,134,155)	(△2,550,128,031)
分配準備積立金	34,622,506	37,354,959
繰越損益金	△ 280,195,818	△ 481,172,714

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 8,180,968,543円
 作成期中追加設定元本額 76,769,446円
 作成期中一部解約元本額 335,189,057円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8230円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,402,532,070円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2022年9月16日～ 2022年12月15日	2022年12月16日～ 2023年3月15日
費用控除後の配当等収益額	26,921,152円	27,041,977円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円
収益調整金額	1,616,231,032円	1,591,413,716円
分配準備積立金額	31,842,634円	34,080,628円
当ファンドの分配対象収益額	1,674,994,818円	1,652,536,321円
1万口当たり収益分配対象額	2,081円	2,085円
1万口当たり分配金額	30円	30円
収益分配金金額	24,141,280円	23,767,646円

④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

350億円未満の部分 年10,000分の25

350億円以上700億円未満の部分 年10,000分の20

700億円以上の部分 年10,000分の15

○分配金のお知らせ

	第77期	第78期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。